

## 計画のポイント

千歳市の製造品出荷額は、平成26年工業統計調査において全道35市中第4位である。製造業のうち、電子部品・デバイス・電子回路製造業は全道35市の中で付加価値額が第1位であり、同産業分野の企業集積により、多分野多品目の製造開発にも対応できる基盤が存在する。また、食品製造業の付加価値率は全国平均よりも高く、良質な水資源、充実した物流インフラを背景に、多くの食品製造業が集積している。

これら産業特性の他、物流面でのメリット（新千歳空港、道央道等）、高度な理工学人材を輩出する千歳科学技術大学が存在しており、こうした地域の特性・強みを活かし、食品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業をはじめとするIT関連産業のさらなる付加価値創出を目指す。

## 促進区域

北海道千歳市

## 経済的効果の目標

- ・ 1件あたり平均240百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を6件創出。
- ・ これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.421倍の波及効果を与え、促進区域で約2,000百万円の付加価値を創出することを目指す。

## 制度・事業環境の整備

- ・ 不動産取得税等の減免措置の創設
- ・ 千歳市工業等振興条例の整備・施行による支援
- ・ 地域企業販路開拓支援事業
- ・ 市内立地企業の事業内容及び製品のデータ公開
- ・ 事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・ 立地企業フォローアップ事業の展開

## 地域経済牽引支援機関

- ・ 千歳科学技術大学
- ・ (株)千歳国際ビジネス交流センター
- ・ 千歳商工会議所
- ・ (公財)道央産業振興財団

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①千歳地域の新千歳空港等のインフラを活用した**食品製造業**
- ②千歳地域の食関連産業の集積を活用した**食品製造業**
- ③千歳地域の新千歳空港等のインフラを活用した**IT関連産業分野**
- ④千歳地域のIT産業の集積を活用した**IT関連産業分野**
- ⑤千歳地域の千歳科学技術大学の人材を活用した**IT関連産業分野**
- ⑥千歳地域の電子部品・デバイス・電子回路製造業、はん用機械器具製造業等の集積を活用した**ものづくり関連分野**

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が3,920万円超

### 【要件3：経済的効果が見込まれること（①～③のいずれか）】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
  - ①売上：6.4%増加
  - ②取引額：6.4%増加
  - ③雇用者数：5人以上増加

## 計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで